竹久夢二が16歳まで過ごした生家

夢二少年山荘

竹久夢二生家 夢二少年山荘

大正ロマンの叙情的な画風で一世をふうびした画家・竹久夢二は、明治17（1884）年、邑久郡本庄村（現在の瀬戸内市邑久町）で生まれました。

画家として全国に名をはせる夢二ですが、1200もの詩も残しており、中でも「宵待草」は有名です。

生家は、夢二が16歳まで過ごしたかやぶきの家を保存したもの。当時のまま残された夢二の部屋には、デッサンや版画も展示されています。

生家の近くにある少年山荘は、夢二自ら設計し、東京で制作にいそしんだアトリエが復元されたもので、遺品や写真が数多く展示されています。

ここには、夢二を取り巻く3人の女性、たまき・彦乃・お葉の写真も飾られています。

利用のご案内

竹久夢二生家

所在地 邑久町本庄1992 ☎22－0622

夢二少年山荘

所在地 邑久町本庄2000 ☎22－3335
開館時間 午前10時～午後5時
（入館時間は午後4時30分まで）
休館日 月曜日（月曜日が祝日・振り替え休日の場合は翌日）
入館料 大人500円、学生250円、小学生200円（生家・少年山荘共通）

編集後記

▼瀬戸内市を代表する三つのイベントが開催され、それぞれの良さを知ることができました。市内には、内外に誇れる文化や観光資源がたくさんあります。これらを生かすことができれば、計り知れない効果が期待できます。▼まだまだ知らないことばかりですが、まちを知り、皆さんにもどんどんまちの良さを紹介したいと思います。 **知子**

▼11月は市内でいろいろなイベントがあり、取材に行きました。イベントを裏方で支える人、毎年楽しみに見に来る人。大勢の人に会い、たくさんの話しを聞くことができました。「すみません、市の広報担当なんですが、お話を聞かせてもらっていいですか」と突然の取材に快く話しをしてくださった市民の皆さん、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。 **恭子**

1月号　平成17年1月1日発行
発行/瀬戸内市企画部広報情報課
〒701-4292 岡山県瀬戸内市邑久町尾張300-1 TEL.0869-22-1031(直) FAX.0869-22-3304 http://www.city.setouchi.lg.jp

R100 この広報紙は再生紙を使用しています。